

第6回AYA世代がん サポート研修会

2022/11/ 5 土

目的: AYA世代がん患者の支援ニーズに気づき、
自分にできることを学び、支援の窓口を知る

対象: 医師、看護師、薬剤師、心理士、MSW、PT/OT、ピアなどの
AYA世代がん支援を実践している方、サポートチームの立ち上げに興味のある方



9月20日(火)～10月3日(月)
AYA研ホームページ
【会員専用ページより】
会員優先受付を致します。

☆☆。*残席がある場合*。☆☆
9月23日(金)～非会員の方も
お申し込みいただけます。

日程

2022年11月5日(土)

10:00～17:00 (予定)

※事前にe-learning 講義の視聴とテストの合格、
送付物の内容の理解をお願いしております。

会場

Web開催 (Zoom)

※当日はグループワークあり

参加費

AYA研会員 12,000円

非会員 17,000円



先着

40名
事前予約制

お申込み
フォームはこちら



https://aya-ken.jp/event/support_workshop6

E-learning 講義コンテンツ一覧

講義テーマ	講師（敬称略）
総論 (1) AYAがんの特徴 (2) AYAがんの診療実態 (3) AYA世代の特徴 (4) AYAがん患者のニーズ (5) AYAがん患者支援におけるチーム医療	清水千佳子（国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科）
ライフスタイルと機能回復 (1) リハビリテーション	櫻井卓郎（国立がん研究センター中央病院 リハビリテーション科）
長期フォローアップ (1) 健康のための自己管理 (2) 二次がん・晩期合併症の管理	前田尚子（国立病院機構名古屋医療センター 小児科）
社会とのつながり (1) 就学・就労・社会資源・経済的問題：A世代 (2) 就労・社会資源・経済的問題：YA世代	橋本久美子（聖路加国際病院 AYAサバイバーシップセンター）
社会とのつながり (1) 恋愛・セクシュアリティ	安宅大輝（東邦大学医療センター大森病院 不妊症看護認定看護師）
家族の支援 (1) A世代の家族支援 (2) YA世代の家族支援 (3) 配偶者・親・きょうだい・こどもの支援	白石恵子（国立病院機構九州がんセンター サイコオンコロジー科）
サポーティブケア (1) 心理・精神面の問題 (2) 意思決定・コミュニケーション	平山貴敏（国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科）
家族をつくること (1) 女性の妊孕性 (2) 男性の妊孕性	鈴木直（聖マリアンナ医科大学 産婦人科学）
遺伝性腫瘍に関する問題	松本恵（長崎大学病院 腫瘍外科）
サポーティブケア (1) エンド・オブ・ライフケア	多田羅竜平（大阪市立総合医療センター 緩和医療科）
ピアサポート (1) ピアとのつながり、ピアサポートの意味	岸田徹（NPO法人 がんノート 代表理事）
「楽しく食べる」の取り組み	武井牧子（埼玉県立がんセンター 栄養部）

2022年11月5日(土) 開催スケジュール

時間	項目	テーマ
9:30~10:00	Zoom接続テスト	
10:00~10:10	オリエンテーション	開会挨拶、研修会の趣旨・目標説明
10:10~10:30	アイスブレイク	自己紹介、アイスブレイクトーク
10:30~11:30	ブレインストーミング	【テーマ】AYA世代がん患者とのかかわりの経験と課題
11:30~12:00	講義に対する質疑応答①	総論 ~ 家族の支援
12:00~12:30	講義に対する質疑応答②	サポーティブケア ~ 「楽しく食べる」の取り組み
12:30~13:30	昼食	
13:30~13:45	事例検討オリエンテーション・事例紹介	
13:45~14:15	グループワーク1 【ディスカッションポイント】AYA世代がん患者の妊孕性温存による第2子拳児のタイミング	
14:15~14:45	共有・解説	
14:45~15:15	グループワーク2 【ディスカッションポイント】AYA世代がん患者の妊孕性温存による第2子拳児のタイミング	
15:15~15:40	共有・解説	
15:40~15:50	休憩	
15:50~16:20	総合討論	研修全体の振り返り・自分なりの目標設定
16:20~16:50	まとめ（全体共有）	研修全体の振り返り・自分なりの目標設定の全体共有
16:50~17:00	閉会	閉会挨拶